

DNAを利用した道内黒毛和牛の能力診断システム

背景

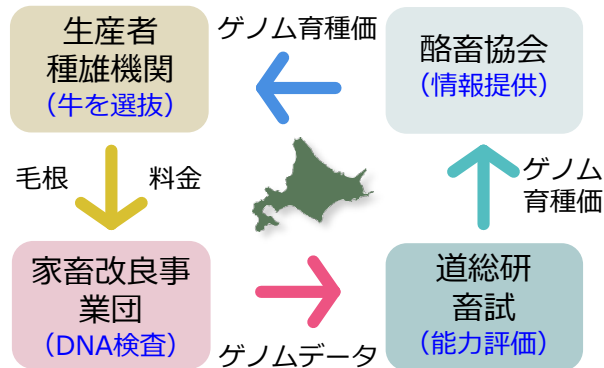
道内黒毛和牛の改良速度向上のため、全道生産者が利用可能なDNAによる能力診断システムの構築が必要。

成果

1 能力診断システムの構築

申請から約1カ月でゲノム育種価*を提供

*肉量、肉質等の8項目について、DNA情報から評価した親から子へ伝える能力



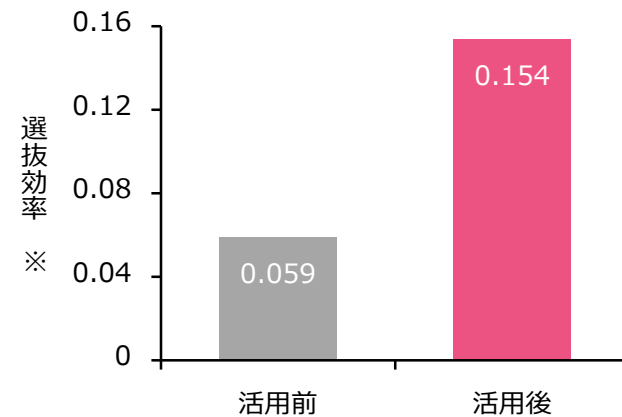
2 北海道独自の能力診断

牛肉の美味しさに関わる以下の2項目は独自に設定



3 改良速度の向上度を試算

道内牛群の能力は約2.6倍の速度で向上



※選抜効率
選抜の頭数や精度から算出可能な改良速度の指標

期待される効果

全道生産者は雌牛の早期選抜に、全道種雄機関は雄牛候補の早期選抜に活用可能。